

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

熊本市託麻商工会は、地域経済団体として中小・小規模事業者への多種多様な支援策等を周知・支援することで企業の成長・社会への貢献に努め、また自身の取組みとしても職場環境の整備や自然エネルギーの活用をすることで、支援団体・また1企業としての両面から持続可能な社会の実現に取り組んで参ります。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
		項目	会員のLINE登録事業所数
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	業務のデジタル化	現状(2025年)	更新時(3年後)
		60社	240社
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	職場環境改善による省エネへの取り組み	項目	省エネによる電力・ガス使用量削減
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		100%	70%
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	健康診断助成金制度の実施	項目	健康診断受診者
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		610名	700名

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

地域経済の経済活動の維持・発展のため、日本政策金融公庫、熊本県信用保証協会・金融機関、熊本県商工会連合会など関係機関において、事業や株式の譲渡、合併などにより経済的または社会的に有用な事業や企業を承継・集約化に取り組んでいる。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	公用車3台すべてにアイドリングストップ車を導入し、目標を達成できた。	導入実績 2022年1台→2025年2台
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	公用車3台すべてのアイドリングストップ車を導入した。	導入実績 2022年1台→2025年3台
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	事業継続力強化支援計画	実施状況 2022年2社→2025年20社
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	青年部において、研修会を実施して事業継続力強化支援計画を作成し、目標を達成できた。	実施状況 2022年2社→2025年26社
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	健康診断助成金制度の実施	健康診断受診者 2022年650名 →2025年700名
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	2024年に1社15名までの助成金額を1,500円から2,000円に値上げして体制を整備したが、廃業や経費削減のため経営者や従業員の受診者数が減少し、目標未達成となった。	健康診断受診者 2022年650名 →2025年615名

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。
 ・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
 ・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。
 ※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。